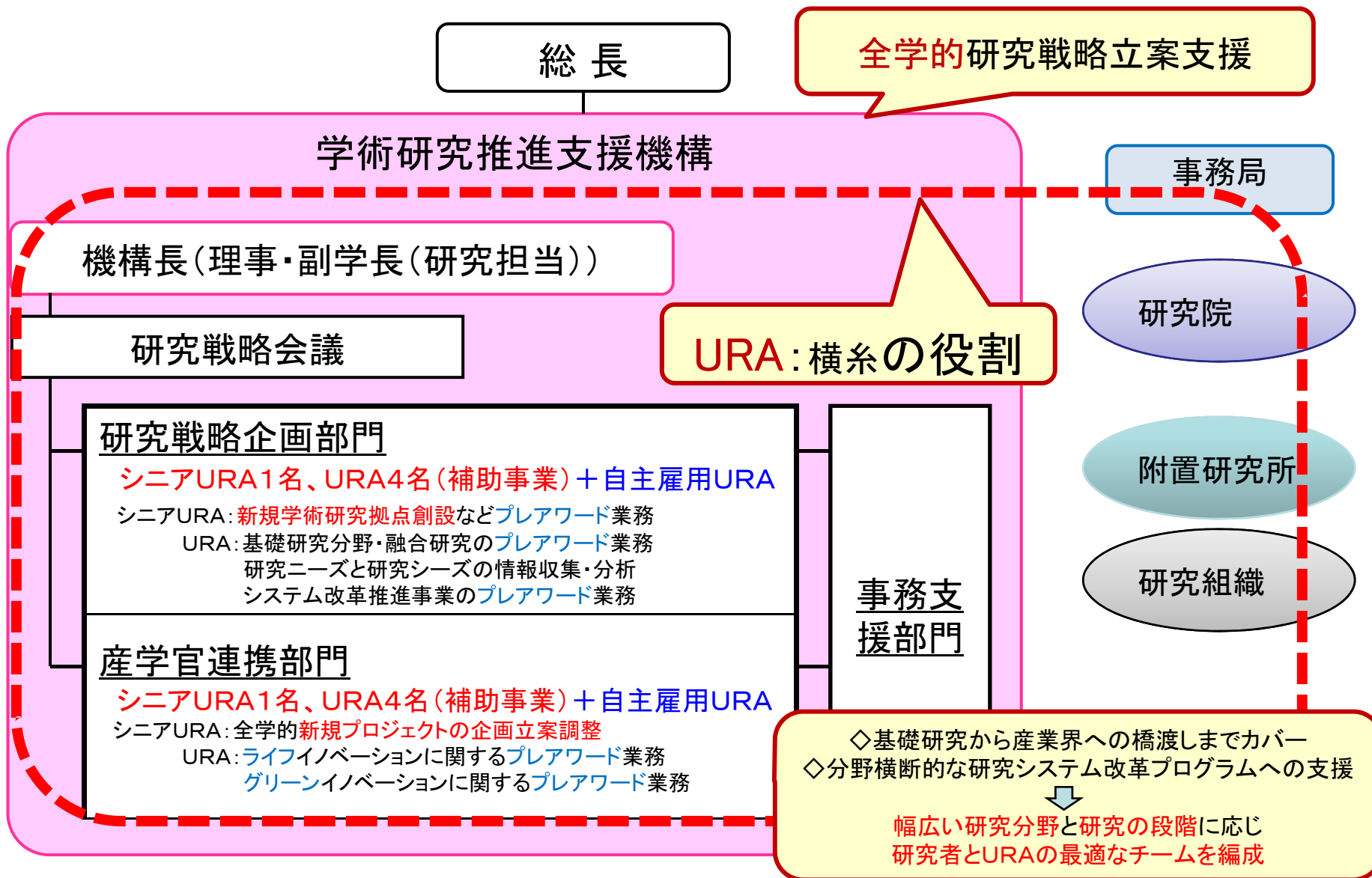


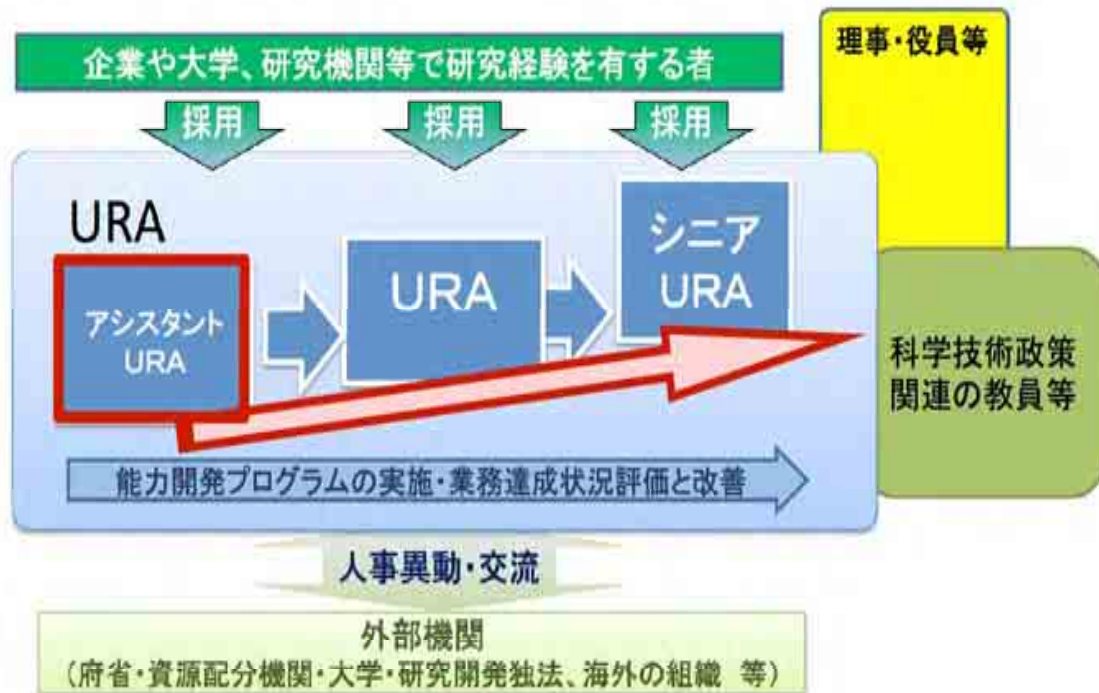
学術研究推進支援機構（URA機構）

（H23年4月設置）



能力開発・評価・キャリアパス等

◆URAのキャリアパス構想



◇アシスタントURAの設置

⇒若手人材がURAを目指すことを支援

◇URA⇒シニアURA⇒教員、理事・役員等への プロモーション・キャリアアップのシステム構築

◇URAを第3の職として新たな雇用制度を創設し 安定的に雇用 (H26年度まで)

◆ URAのジョブローテーション及び 本学独自のコースによる能力開発

- ・広域なスキルを実地体験により獲得
- ・多様な場で創造的成果を生み出す
能力の啓発
- ・専門性の高いURAを育成

◆ URA機構内に評価委員会を設置

- ・評価結果をURAにフィードバック
⇒業務改善
- ・評価結果をURAの配置・処遇に反映
⇒インセンティブ意識の向上

目標:URA効果の好循環による 日本全体の研究活動の活性化

- ◆URAの雇用と育成を推進⇒URAを定着
- ◆URAのチームとして支援活動
⇒ニーズに応じて最適な支援を実施
- ◆研究者の事務的負担軽減⇒研究活動の活性化
- ◆プレアワードの強化⇒大型プロジェクトの獲得